

シリンダーセンサー調整手順書



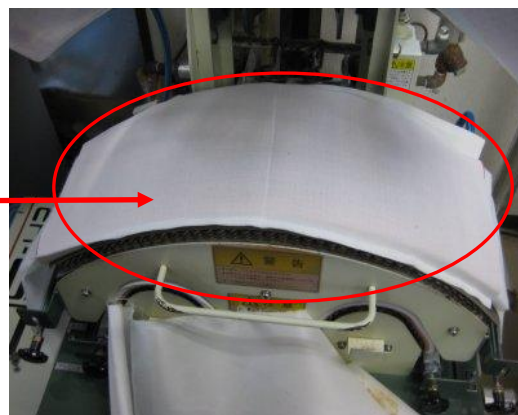
注意

調整を行う際は、必ず電源を切り、エアーを抜き、スチームを止めてコテ面が十分に冷めてから作業を行ってください。冷めずに作業を行いますと、火傷をする恐れがあります。

カバー交換後、中コテ下降スイッチを押してもコテが上昇してしまう場合には下記の手順により、シリンダーセンサーの位置の調整をおねがいします。

カバー交換後、中コテがスイッチを押しても上昇してしまう場合には

中コテ

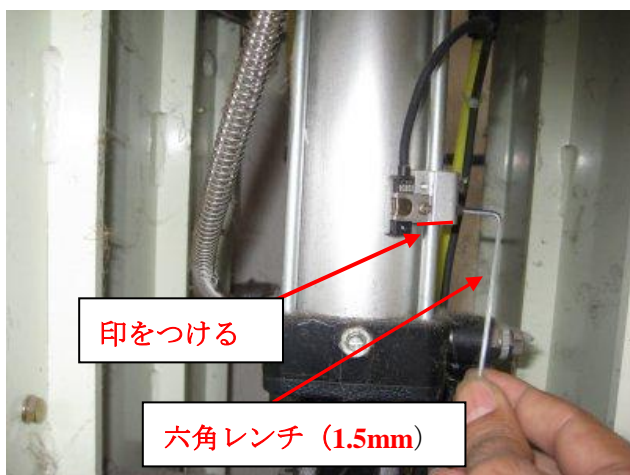


- ①電源を OFF にして、エアーを抜いて下さい。
- ②スイッチの下にある正面カバーを外して下さい。
(ネジ 6 ヶ)



- ③ カバーを外しましたら、中にあるシリンダーのセンサーを調整してください。

シリンダー



- ④現在のセンサー位置に印をつけてください。
- ⑤センサーを六角レンチ(1.5mm)でゆるめてください。
- ⑥印をつけた所から、2mm 上へ上げて、センサーを固定してください。
- ⑦再度、電源 ON にしてエアーを入れて下さい。
- ⑧1 回機械を作動させてください。
- ⑨中コテが上昇しなければ、正面カバーを取り付けてください。

	SP-CN-QM-J-1			適応機種	発行元	三幸社 SANKOSHA
日付	2013 年 3 月	REV	1	CN630	裁断	

コテカバーの交換方法

！ 注意

- コテカバーを外す際は、コテが高温になっているとヤケドの恐れがありますので、十分に冷えてから作業を行ってください。
- 電源スイッチは必ず切ってください。

■交換方法

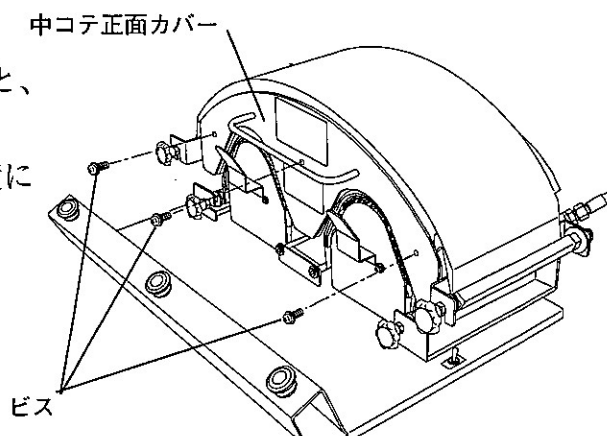
中コテカバーの場合

1. 中コテだけを降ろした状態で作業をすると、交換がし易くなります。

①エアーを調整して0.15Mpa(1.5kgf/cm²)程度にすると、中コテだけが降りてきます。

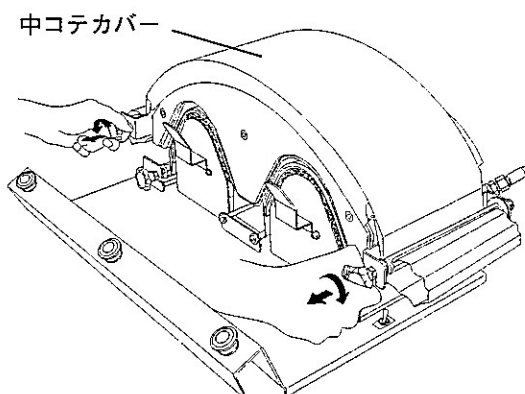
②降りた状態で電源を切ります。

③中コテ正面カバーを取り外します。
(ビス3ヶ所)



2. 両側の巻取り棒を引っ張りながら、ゆるむ方向に回します。

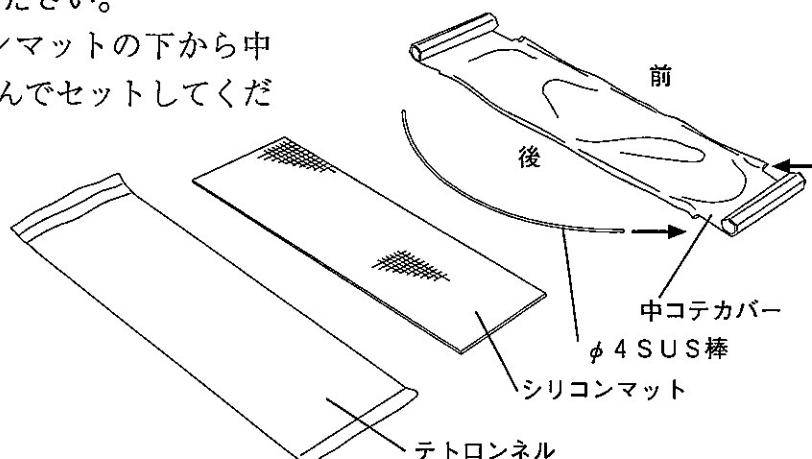
3. 中コテカバーを取り外します。
シリコンマット、テトロンネルとφ4 SUS棒がカバー内に入っています



4. 新しく交換するものを用意します。
中コテカバー、シリコンマット、テトロンネルは個別に交換できます。

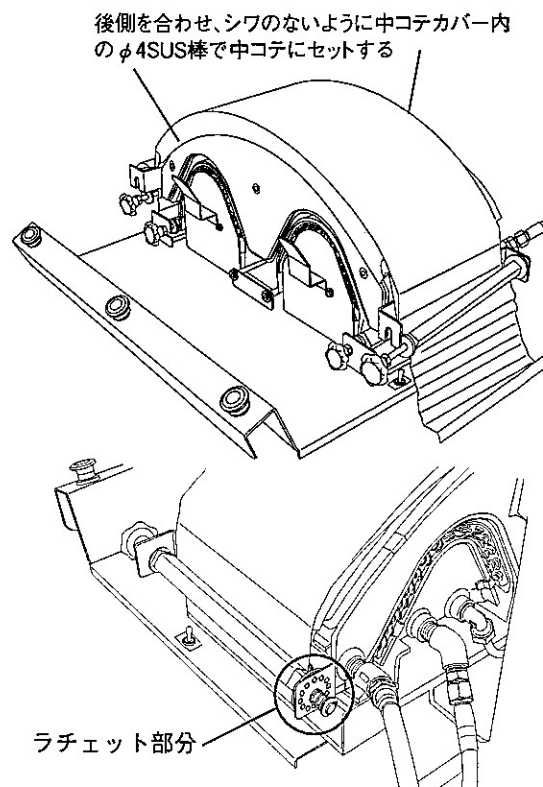
5. 中コテカバーの中に、シリコンマットを下にしてテトロンネルを重ねて入れます。
シリコンマットとテトロンネルは左右前後ズレないように挿入し、できるだけ中コテカバーの後側に寄せてください。

6. φ4 SUS棒をシリコンマットの下から中コテカバーの中に差し込んでセットしてください。



7. 中コテカバーの取付かた

- ① 中コテカバーの後側と中コテの後端を合わせて中コテにセットしてください。
- ② 中コテカバー内の $\phi 4$ SUS棒で中コテに固定してください。
中コテカバーにシワが出ないように図のようにセットしてください。
- ③ 中コテカバーの両端を巻取り棒の溝に差し込み、左右均等に巻き取ってください。
- ④ 巻取り棒を引っ張りながら回して、中コテカバーを適度に張ったら、巻取り棒の後部のボスをラチェット穴に確実にセットしてください。
- ⑤ 中コテ正面カバーを取り付けてください。
(ビス3ヶ所)

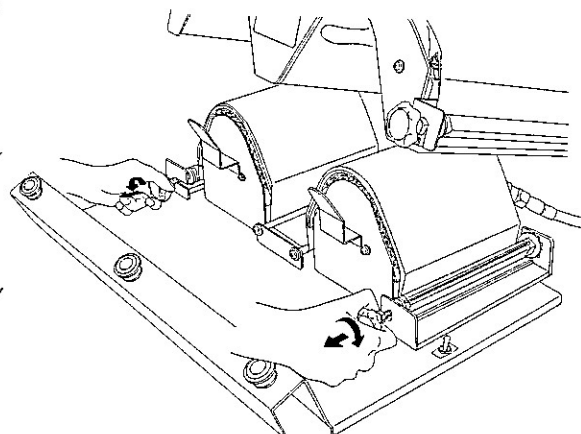


注意

エア圧を調整して作業したときは、エア圧を規定圧に戻してください。

下コテカバーの場合

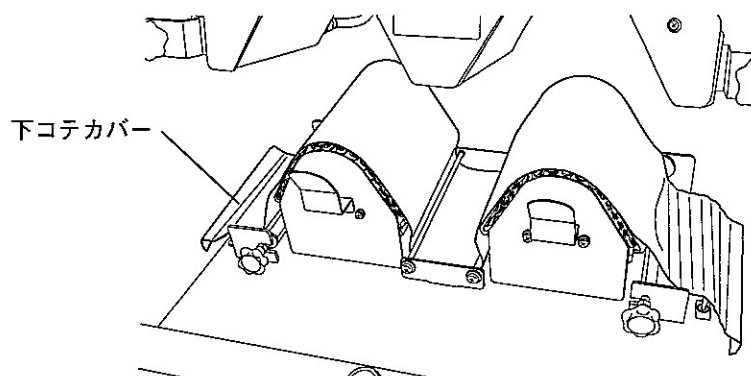
1. 両側の巻取り棒を引っ張りながら、ゆるむ方向に回します。
2. 下コテカバーを取り外します。
3. シリコンマットとテトロンネルを取り外します。
4. 新しく交換するものを用意します。
下コテカバー、シリコンマット、テトロンネルは個別に交換できます。



5. 下コテカバーの取付かた

①下コテカバーを先に下コテにセットします。

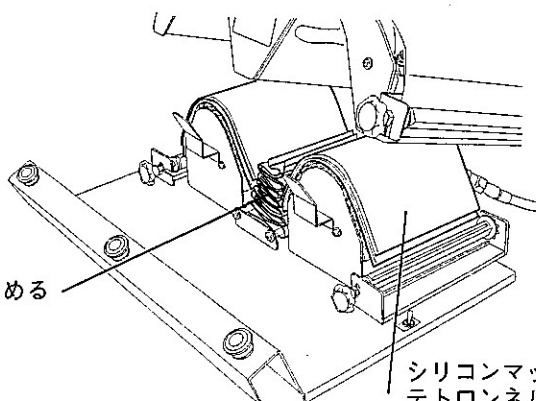
カバーの左右が均等になるよう図のようにセットしてください。



②カバーを中央にまとめ、左右の下コテの上にシリコンマット、テトロンネルの順に左右前後を合わせてセットしてください。

③下コテカバーを下コテに均等にセットしてください。

カバーを中央にまとめる



注意

下コテカバーをセットする際は、下コテの前端よりカバーを1mm程度手前にセットするとうまくセットできます。

④下コテカバーの両端を巻取り棒の溝に差し込み、左右均等に巻き取ってください。

⑤巻取り棒を引っ張りながら回して、下コテカバーを適度に張ったら、巻取り棒の後部のボスをラチェット穴に確実にセットしてください。(中コテの図を参照)

カバーをコテより1mm程度手前にセット

